

「めぐみ」上映会



入場無料

事前申込制

先着順

1月6日(金)締切

アニメ「めぐみ」

北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いた25分のドキュメンタリー・アニメです。



拉致被害者御家族ビデオメッセージ

北朝鮮当局に拉致された被害者は、全員が帰国したわけではありません。今なお帰国が叶わない被害者の御家族が、肉親との再開を待ち続ける、切なる思いを訴えるメッセージです。

令和5年

1月15日(日)

14時00分～15時30分 (開場：13時30分)

《プログラム》

- 開会あいさつ
 - 政府の取組説明(政府拉致問題対策本部)
 - アニメ「めぐみ」上映
 - 「拉致被害者御家族ビデオメッセージ」上映
- ※手話通訳あり

ピースおおさか

(大阪府中央区大阪城2-1)



- ・ Osaka Metro「森ノ宮」駅、1番出口から西へ約200m
- ・ JR大阪環状線「森ノ宮」駅、北出口から西へ約400m

「取り戻す」ためのシンボル、「ブルーリボン」

- ブルーリボンは、拉致被害者の救出を求める運動の中で発案されたものです。
- ブルーの色は、日本と北朝鮮をへだてる「日本海の青」、そして、被害者と家族を結ぶ「青い空」をイメージしています。
- 「誰もが北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」として、ブルーリボンを着けようという運動がなされています。